

品番 NHF81575PN9 NHF81576PN9

器具の取り付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

## ⚠ 警告

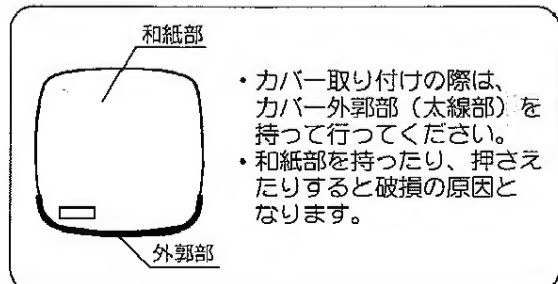
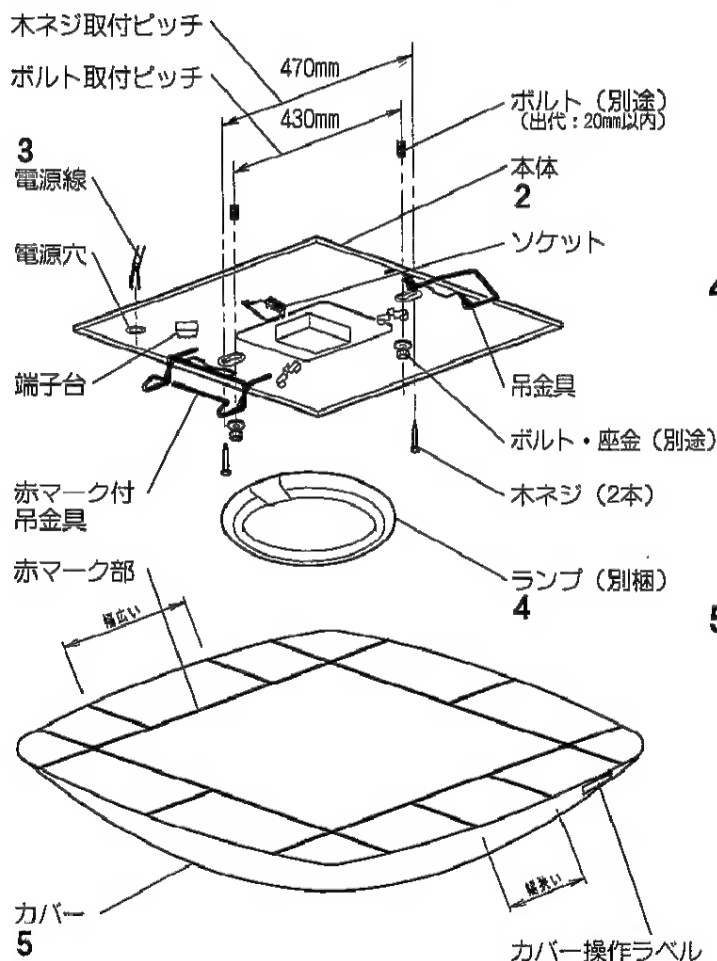
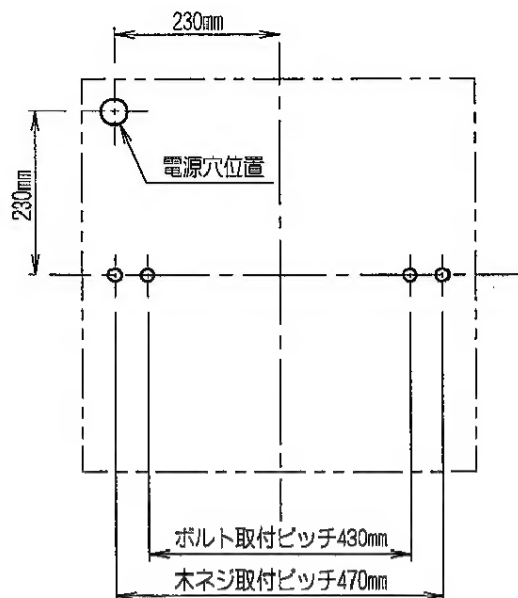
- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。  
施工に不備がありますと、火災・感電・落下の原因となります。
- 天井取付専用器具です。壁取り付けや傾斜天井には取り付けない。  
火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電圧で使用しない。火災・感電の原因となります。

## ⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃以外では使用しない。火災の原因となります。



## 各部のなまえと取り付け方



- ・カバー取り付けの際は、カバー外郭部（太線部）を持って行ってください。
- ・和紙部を持ったり、押さえると破損の原因となります。

### 1. 取付前の確認

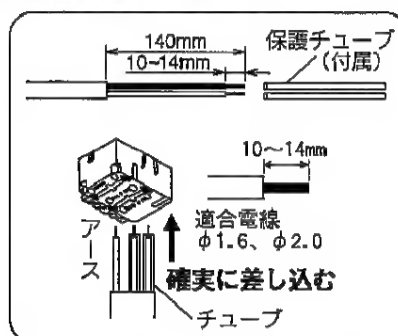
- ・器具質量（約4.0kg）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。
- 不備がありますと、器具落下の原因となります。

### 2. 本体を取り付ける

- ・電源線、アース線を本体の電源穴より引き込んでください。
- ・本体を取付ボルトまたは、木ネジ（2本）で確実に取り付けてください。
- （取付ボルトはW3/8またはM10を使用する）
- 不備がありますと、本体落下の原因となります。

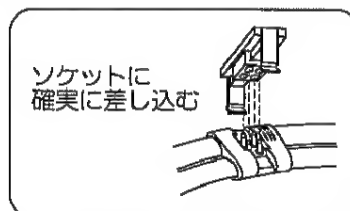
### 3. 電源線を端子台に接続する

- ・電源線を付属の保護チューブ（2本）に通し、差し込み穴の奥まで確実に差し込んでください。
- ・アース線を差し込み穴の奥まで確実に差し込んでください。
- ・D種（第3種）接地工事が必要。
- ・この器具は、器具内送り配線が可能です。
- ・送り配線される場合は、電源線と同様、保護チューブ（2本）を通してください。
- ・端子台の容量は10Aです。
- ・接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、火災・感電の原因となります。



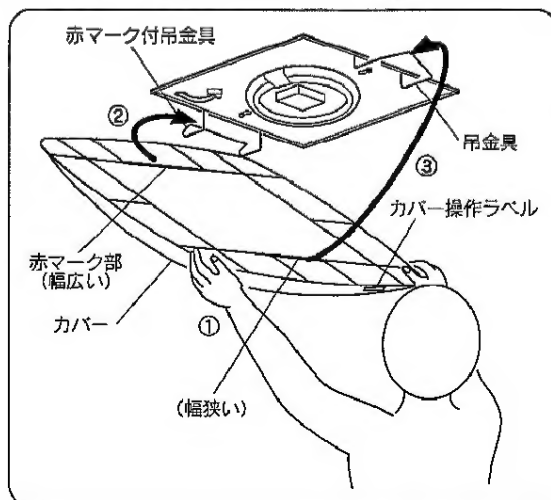
### 4. ランプを確実に取り付ける

- ・ランプ口金をソケットに差し込んでください。
- 不備がありますと、火災・落下の原因となります。



### 5. カバーを取り付ける

- ①カバー操作ラベル側を両手で持つ
  - ②赤マーク付吊金具にカバー赤マーク部を引っ掛ける
  - ③カバーを吊金具に引っ掛ける
- カバーが確実に取り付けられていることを確認してください。
  - 取り付けが不完全な場合、カバー落下の原因となります。





ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全に関するご注意

### ⚠ 警告

- 器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。  
火災・感電・落下の原因となります。
- ランプ交換の際には、器具表示および取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。  
指定以外のランプを使用しますと、火災の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店に相談する。  
火災・感電の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。

### ⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、しばらくしてから行う。  
やけど・感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。  
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
  - ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
  - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。  
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

### 使用上のご注意

- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。  
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機などの誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。  
事前に確認し、対策を講じてください。
- 点灯時、シートに多少のたるみが生じる場合がありますが、異常ではありません。

### 保証について

1. 保証について…この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。  
ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
2. 保証書について…保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
3. 補修用性能部品について…弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。  
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。



## お手入れ・ランプ交換

△ 注意 必ず電源を切って行ってください。やけど・感電の原因となります。

- 器具の清掃について……和紙を使った手作りの商品です。お取り扱いには充分注意してください。  
和紙部はやわらかいハケやブラシで掃除してください。  
水を含んだ布やシンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、  
殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。  
また、器具の丸洗いは絶対にしないでください。
- ランプ交換について……ランプ表示にしたがって、下記の指定されたパナソニック製のランプを使用してください。  
不備がありますと、火災・落下の原因となります。

△ 警告 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

ランプの種類が  
表示されています。



交換ランプ
FHD100

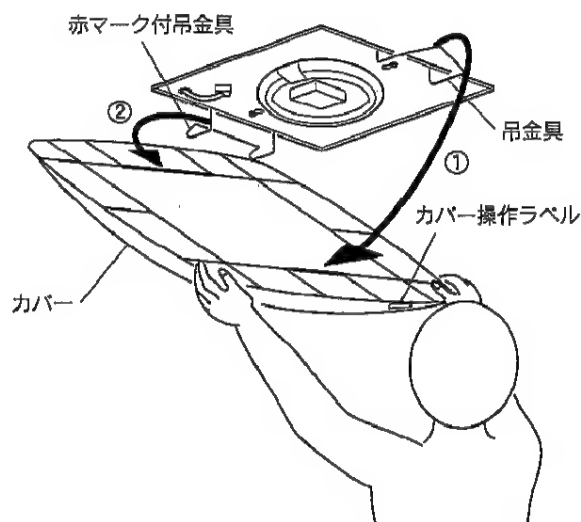
### △ 注意

点灯中や消灯直後はランプやその周りに  
さわらないでください。  
やけどの原因となります。

## (ランプ交換方法)

### 1. カバーを取り外す

- ①カバー操作ラベル側からカバーを上げながら  
手前に引く。
  - ②赤マーク付吊金具よりカバーを外す。
- ランプ交換はカバーを完全に取り外した状態で  
行ってください。



### 2. ランプを交換する

### 3. カバーを取り付ける

- ①カバー操作ラベル側を両手で持つ
  - ②赤マーク付吊金具にカバー赤マーク部を引っ掛ける
  - ③カバーを吊金具に引っ掛ける
- カバーが確実に取り付けられていることを確認してください。  
取り付けが不完全な場合、カバー落下の原因となります。

